

昭和橋は 原爆を見ていた

昔、「昭和橋」は川内と緑井を結ぶ重要な橋だった。

昭和20年8月6日、広島街に原子爆弾が投下され、被災した多くの人々が
「昭和橋」を渡って、家路へ急いだ。

第1部

「昭和橋のつどい」について

1994年より毎年、8月6日の朝「昭和橋のつどい」
を開催しています



昭和橋記念碑

第2部

被爆体験集

「木の葉のように焼かれて」朗読



会場にて、パネル展「原爆と人間」
を実施します



9月19日(土) 13:30~15:00 開場 13:00

申込不要

会 場 佐東公民館 ホール

主催／新日本婦人の会安佐南支部、佐東公民館

